

地球温暖化に配慮した 新電力エネルギー読本

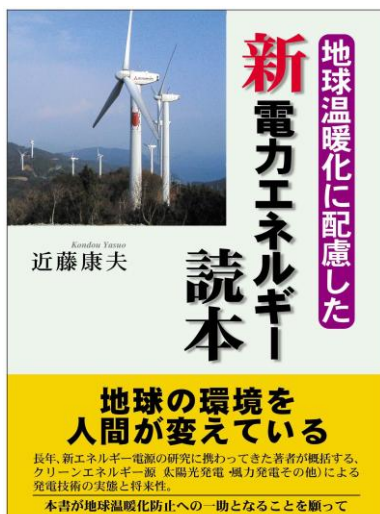
近藤康夫著 A5判・84頁 定価:1260円

地球の環境を人間が変えている

地球は、人間の意志や営みくらいではどうにもならない大自然であると、誰もがつい最近まで思っていた。しかし今は、この地球環境を人間が負の遺産として変えていることを知らされたのである。先進国も開発途上国も、全人類が英知を集めて、地球温暖化とそれによる気候変動という環境破壊を避けて、平和で健康に暮らせるように力をあわせるべき時が来た。

これは政治の問題であり、経済の問題であり、技術の問題でもあるが、思想信条や国益を超えた課題として、21世紀初頭に解決すべき全世界的課題である。

新エネルギー電源の研究に携わってきた著者が概括する、クリーンエネルギー源(太陽光発電・風力発電・その他)による発電技術の実態と将来性



主な内容

- ◆地球温暖化の原理と気候変動の実態
- ◆電力エネルギーの現況…化石燃料とCO2/原子力発電
- ◆太陽光発電…太陽電池の原理・特性/応用例と問題点
- ◆風力発電…風車/設備の構成/発電施設の例と問題点
- ◆太陽熱発電・地熱発電・海洋温度差発電・バイオマス発電など
- ◆トピックス…CO2の回収貯蔵/LEDと照明革命/四国EVラリ

※最寄りの書店にない場合は、「愛媛県教科図書株式会社」もしくは「地方・小出版流通センター」扱いにて書店にお申込ください。尚、直接創風社出版までお申込下さった場合は、送料無料でお送り致します。お申込には、手数料の安価な郵便振替をご利用下さい。(郵便振替口座 01630-7-14660)